



2022年 8月5日 金曜日
(令和4年)

知・技の創造

ものづくり大学発

▷81◁

モノとモノを付ける技術に接合技術は利用されています。接合と言います。広い意味ですが、多くの場合、長期間の接着やボルト締結も接合技術に含まれます。接合技術の中で、材料を溶かして付ける技術を溶接と言います。建設現場とかで火花が飛び散るのを見かけたりしますが、あれも溶接の一種です。何となく地味で、敬遠されがちな分野かも知れませんが、しかし、ものづくり技術としてとても重要です。

知的好奇心高める
工業製品のいろいろな部分
利な状態になります。長持ち

位置付けはどうか。英国にはIWIといった、接
組織で活動した方が効率が
ひらの・さとし 長岡技術科学大学院修士課程修了。
東北大学大学院博士課程修了。博士(工学)。日立製作所を
経て2021年4月より現職。専門は接合技術、ロボット応
用開発。



平野 聡 情報メカトロニクス学科 准教授

古いけど大切な溶接技術

する製品は接合部への負荷が、加熱されて溶ける領域の
小さく、接合の状態が良いか 大ききや形状は材料の熱伝導
らたともいえると思います。 や溶けた材料の対流の影響を
製品が壊れにくいというのは 受けています。材料が固まる
消費者の観点ですが、製造者 際も同様です。金属材料では
あるいは技術者の観点ほど 材料が固まった後に相変態や
析出などといった現象が生じ 室温まで冷えた状態で
でも材料を溶かして付ける溶 ます。室温まで冷えた状態で
接合技術は時に難しい技術とい の変形や残留応力はそれまで
えます。溶接は数秒以内の時 温度履歴や温度分布の影響
間に材料を加熱して溶かし、 を受けます。学術分野でい
その後の自然冷却で材料が固 と、伝熱工学、流体力学、弾
まっして接合されます。一見す ・塑性力学、材料科学などが
ると単純な現象に見えます 関係してきます。難解ではあ

が、加熱されて溶ける領域の りますが、難しいが故に知的
好奇心を高める分野でもあり
8000人規模の従業員がいま
す。独には2万5千人規模の
フラウンホーファー研究機構
があり、レーザー応用技術と
して溶接の研究をいま
事しています。しかし、基盤
す。接合技術が重要な位置付 技術の重要性や必要性がな
けにあることを示していると なったわけではないと思いま
言えます。日本では国立研究 す。私自身は三十余年、基盤
法人や大学、民間企業などで 技術の研究開発に携わってき
基盤技術の研究を推進して ましたが、これに固執せず、
います。米英独のような大 時代の潮流に合わせて、新し
規模な組織はなく、分散して い技術と基盤技術の双方を取
り入れた研究や教育に取り組
んでいる状態です。海外の機関を むことが必要なのだろうと考
見てみると、ある程度大きな 組織で活動した方が効率が
えています。